

令和2年(2020年)7月 青果部 主要品目の市況

	種類	品名	市況の概要	2020年7月 数 量 (トン)	2020年7月 平均単価 (円)	前年同月比 数 量	前年同月比 平均単価
1	野菜	人参	北海道産、青森県産中心の入荷でした。天候不順の影響により、入荷量はやや減少しました。平均単価は大幅に高く推移しました。	436	273	93%	241%
2		キャベツ	群馬県産中心に東北・長野県産からの入荷でした。7月中旬までは順調な出荷が続きましたが、それ以降は長雨・低温により減少しました。入荷量はかなり増加しました。平均単価はかなり高く推移しました。	964	102	122%	143%
3		トマト	日照不足が続き、東北以南の出荷が減少したため、入荷量は減少しました。平均単価は高く推移しました。	500	360	89%	119%
4		なす	群馬県産・栃木県産中心に福島県産・山梨県産からの入荷でした。日照不足の影響により、各産地の出荷量は不安定な状態で推移しました。入荷量はやや増加しました。平均単価はやや高く推移しました。	83	516	110%	108%
5		たまねぎ	佐賀県産の天候不順による不作により、兵庫県産中心の入荷でした。入荷量は減少しました。平均単価は大幅に高く推移しました。	466	145	88%	163%
6	果実	西瓜	天候不順の影響により、入荷量は減少しました。平均単価も高く推移しました。	614	167	84%	113%
7		デラ	山形県産中心の入荷でした。順調な出荷により、入荷量は大幅に増加しました。平均単価は高く推移しました。	24	1,070	157%	118%
8		桃	前年が不作であったため、入荷量は大幅に増加しました。大玉傾向により、平均単価は高く推移しました。	232	691	162%	112%

【増減基準】

- ①並み、横ばい:(+)0~2%
- ②やや増加(減少):(+)3~10%
- ③増加(減少):(+)11~20%
- ④かなり増加(減少):(+)21~50%
- ⑤大幅に増加(減少):(+)51%以上